



ひふみプラス

追加型投信／内外／株式



今日の市況解説

月～金曜、毎日更新



当日の株式市場の動向を
分かりやすく解説

マーケット解説
「三宅の目」

隔週更新



直近市況の振り返りと今後の
注目点について解説

●お申込み・投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は



商号：株式会社足利銀行
登録金融機関 関東財務局長(登金)第43号
加入協会：日本証券業協会
一般社団法人金融先物取引業協会

●設定・運用は



商号：レオス・キャピタルワークス株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1151号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

次の
ゆたかさの
まんなかへ。

投資は素敵な経済活動

「投資」というと、少し縁遠いもの、専門家たちが行なう難しいものと思われがちかもしれませんが、私たちは「投資に囲まれて生きている」のです。住んでいる家や働いているビル、読んでいる本、今着ている服、通勤で使う駅や電車……すべて誰かが投資をしたおかげで、その商品やサービスが生まれています。投資とは、短期的に売り買いを重ねるようなギャンブルとは本来、無縁のものなのです。

日本には、世界には、応援したくなる会社がいっぱいあります。そうした会社は時間の経過とともに世の中から認められて、株価も上昇していきます。

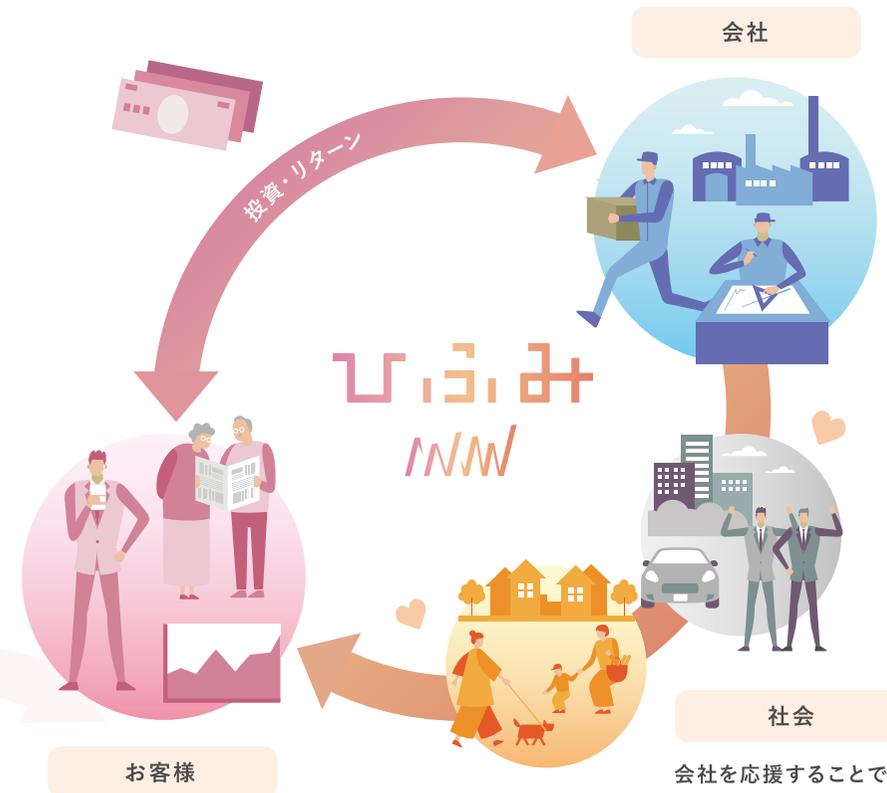
ひふみプラスは多くの個人のお客様の少しずつのお金が集まって成り立っていますが、投資先の会社が成長すればファンドも成長していきます。結果、ひふみプラスのお客様にリターンとして還元することができるわけです。

でも、それだけではありません。世の中に価値をもたらす成長企業に投資することは、長期的には私たちの未来をよりよくすることにつながります。それぞれの会社が成長することで、社会もよりカラフルに、元気になっていく。それは嬉しいことですよね。投資とは、素敵な経済活動なのです。

ひふみプラスのお客様と一緒に、この幸せな循環をつくりだしていきたい。それが私たちの願いです。



ひふみプラス



レオス・キャピタルワークス株式会社
代表取締役社長・最高投資責任者 (CIO)
ひふみプラス ファンドマネージャー
藤野 英人

<プロフィール>

1966年富山県生まれ。野村投資顧問（現 野村アセットマネジメント）、ジャーデン・フレミング投信・投資顧問（現 JP モルガン・アセット・マネジメント）、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントにて、ファンドマネージャーを歴任。2003年レオス・キャピタルワークス創業。一般社団法人投資信託協会理事。



会社

社会

会社を応援することで
はたらく人が元気に
社会がゆたかに

ひふみプラス 3つの特長

ひふみプラスは、足で稼いだ情報で主に日本の成長企業に投資する投資信託です。私たちが大切にしているのは、より柔軟により多くの成長の種を、大きな安心に育てるための運用。銘柄の規模や業種、目先の実績にこだわらず、それぞれのスタイルで成長を遂げていく会社を組み合わせながら、株式市場の変化に柔軟に対応して投資・運用しています。

特長1 主に日本の成長企業に投資します

お客様からお預かりした資産を、主に日本の成長企業に投資することでお客様の長期的な資産形成を応援するとともに、日本の未来に貢献します。

特長2 守りながらふやす運用に挑戦します

基準価額の上下動に伴うお客様のハラハラ、ドキドキ感をできるだけ軽減し、かつ着実なリターンを目指した「守りながらふやす」運用に挑戦します。

特長3 顔が見える運用

業界に先駆けて、ファンドマネージャーやアナリストの「顔が見える運用」を取り入れ信頼の向上を目指しています。

2020年 リニューアル

ひふみ ブランドコンセプト

ブランドコンセプト
詳細はこちら



ひふみ
INW



ひふみシリーズがはじまって今年で12年になります。

「ひふみ」はさらなる成長の決意を込めて、ブランドコンセプトをあらためて見直し、ロゴやデザインを一新いたしました。

「次のゆたかさの、まんなかへ」が、ブランドメッセージです。

ひふみが皆様にとって、一人ひとり夢や希望へ向かっていく「まんなか」のチカラになれるように。そして、会社と皆様をつなぐ役割としても、ひふみが「まんなか」になり、社会を元気にしていきますように。そんな想いが込められています。

シンボルマークにはひふみと読める漢字「一二三」の文字を使い、鼓動や躍動感を思わせるデザインに。ロゴにも採用したグラデーションカラーは、ひふみが大切にしている価値観を意図しています。

※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」を必ずご確認ください。

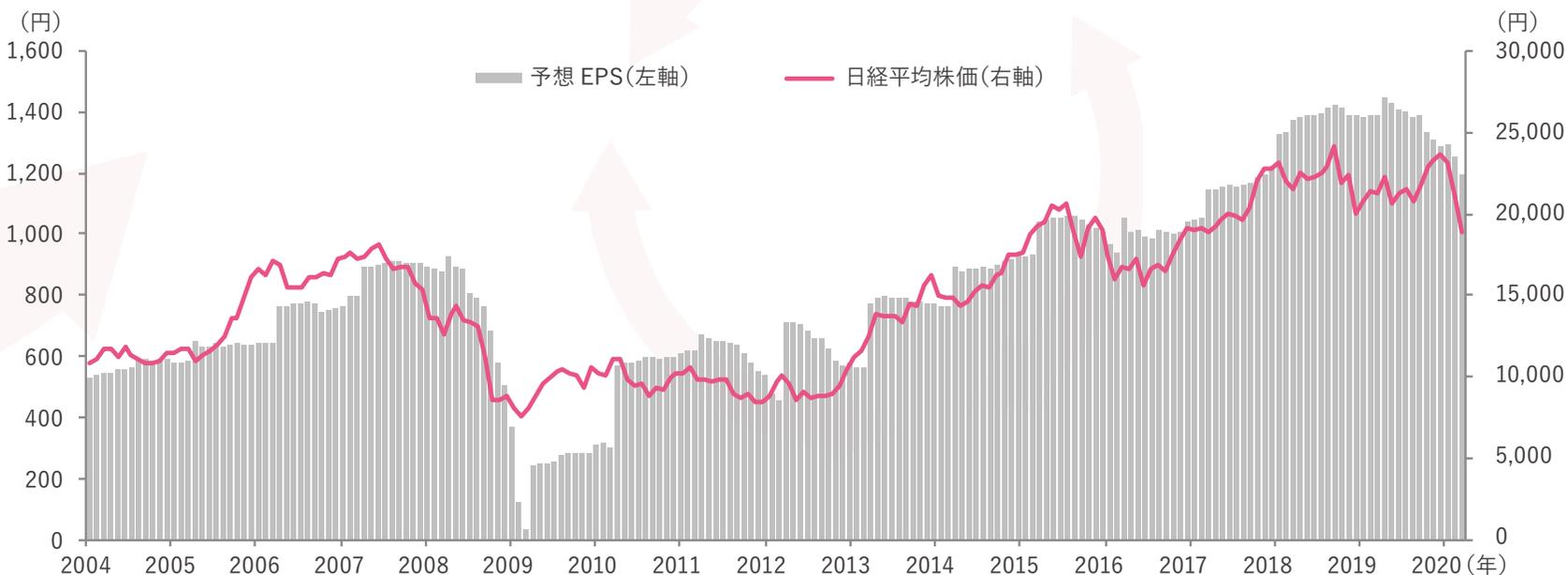
主に日本の成長企業に投資します

長期的に株価と利益はほぼ一致する

株価は1株あたりの利益(EPS)と株価収益率(PER)の積で求めることができます。当社では、1株あたりの利益(EPS)を企業の経営者や従業員の「情熱」「工夫」「頑張り」と捉えており、短期的な市況や人気など(PER)に左右されず、本質的な力を持っているか、長期的に成長する企業なのかを見極める際の重要な指標と考えています。1株あたりの利益(EPS)が高い企業は利益を上げる会社であり企業の成長性と株価は相関する、といえるのです。



日経平均株価の予想 EPS と株価の推移(2004年1月～2020年3月)



出所：Bloomberg よりレオス・キャピタルワークス作成。

足で稼いだ情報で成長企業を発掘

投資する企業を見つけるためには、定量（企業業績の変化、株価水準、割安性など）と定性（経営の質、競争力、現場の活気など）の両面から、徹底的な調査・分析を行っています。投資先には実際に足を運び、経営者とも対面。運用部のメンバー全員で議論を尽くして、投資先を選んでいきます。



会社は「人」でできています。調査では経営者や現場のスタッフとの対話を大切にしています。



あまり知られていなくても、元気で希望に満ちて、尊敬できる会社はさまざまな分野で活躍しています。

多様な価値観を内包するポートフォリオ



私たちの原点である当社直販の「ひふみ投信」という商品名の隠れた由来には、「火風水土心」があります。古代ギリシャ時代から、万物は火・風・水・土という4元素から成り立っているという思想があります。そこに人間の「心」を足して世界となす、というようなオリジナルのフレームワークで、ひふみの銘柄選択、ポートフォリオの価値観を表しているのです。

それぞれの意味は以下のような分類です。火・風・水・土をどう組み合わせるかというのは、ファンドマネージャーの腕の見せ所になってきます。また、「心」は4グループすべてに通じています。昨今ではESGやSDGsという言葉が馴染み深いものになってきましたが、ひふみではもともと銘柄選択の根本思想に備わっています。



- 火** 攻め 勢いのある成長企業
- 風** 変化 トレンド、テーマ性のある企業
- 水** 守り ディフェンシブ、割安株
- 土** 安定 地味で地道、地方の中小型株
- 心** 銘柄選択の根本思想であり、公明正大に事業を行なっている会社かどうかを見定めること（ESGやSDGsの概念も含まれる）

守りながらふやす運用に 挑戦します

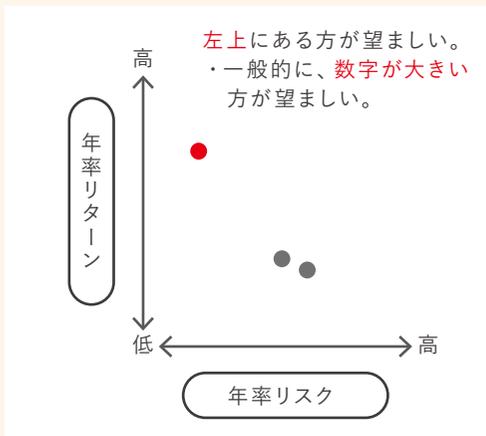
ハラハラ、ドキドキ感を少しでも軽減する

ひふみプラスでは、お客様に安心して長期保有していただける投資信託を目指しています。価格変動の幅を示すリスクを抑え、そして長期的にリターンを得られることが大切だと考えるため「シャープレシオ」にはこだわって運用しています。基準価額の変動によるお客様のハラハラ、ドキドキ感を少しでも軽減できる運用を目指しています。

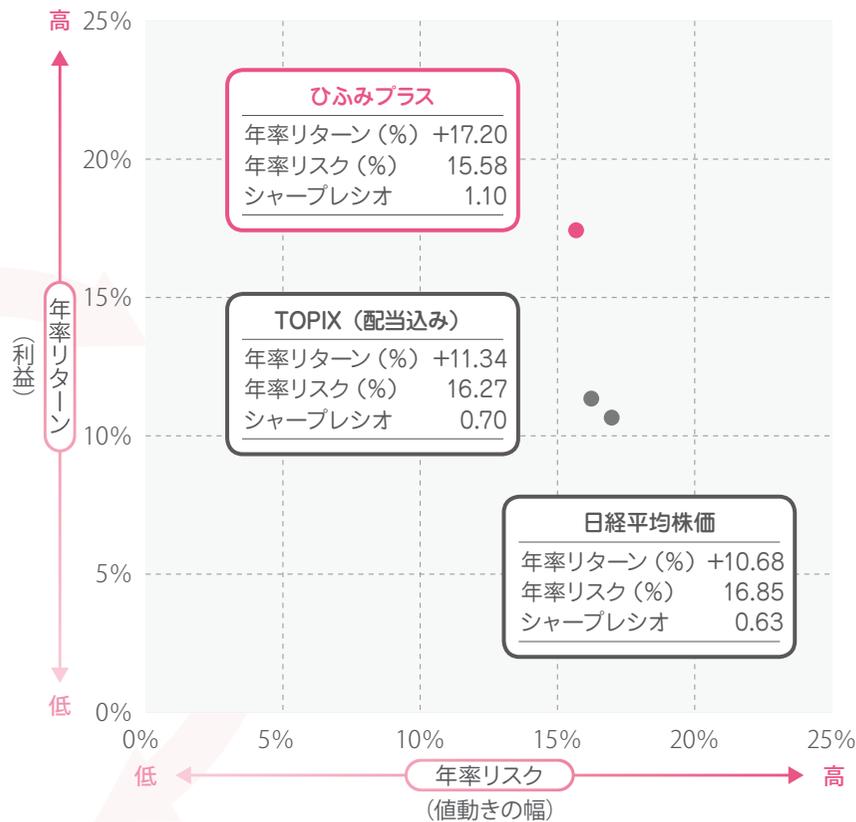
シャープレシオとは？

$$= \frac{\text{年率リターン} - \text{無リスク資産の年率リターン}}{\text{年率リスク}}$$

シャープレシオとは投資信託を選ぶときの指標のひとつです。投資のリスク（価格変動）の大きさに比べてどれだけリターン（収益率）を得られたか、運用効率の高さを示します。



優れたリスク・リターン
(相対的にリスクが低く、リターンが高い)

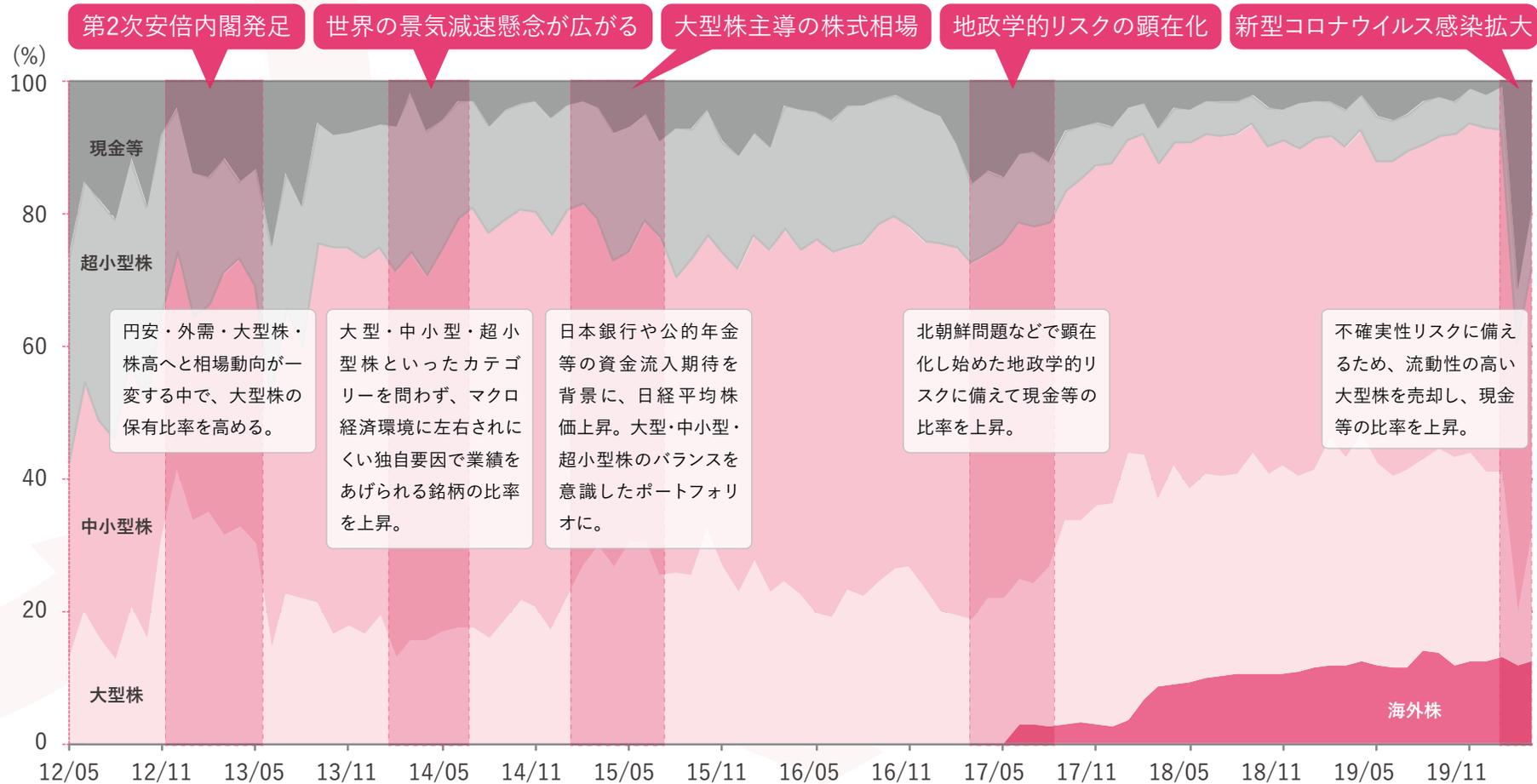


期間：2012年5月末～2020年3月末（設定日が月中の為、設定月末を起点として算出）
 年率リターン：上記期間の累積リターンの年率換算値。 年率リスク：各月リターンの標準偏差の年率換算値。
 シャープレシオ：年率リターンから無リスク資産の年率リターンを引き、年率リスクで除したもの。
 出所：Bloomberg等を基にレオス・キャピタルワークス作成。

株式市場の変化に柔軟に対応しています

世界情勢や経済の変化に対応し、保有する株式の比率を柔軟に変化させることは、ひふみプラスの大きな特徴でもあります。業種や企業規模にとらわれることなく、臨機応変に組入銘柄を入れ替えて「守りながらふやす」運用を目指しています。

<ひふみ投信マザーファンドの時価総額別構成比率の推移> ひふみプラスはファミリーファンド方式でひふみ投信マザーファンドにて運用しています。



個性あふれるメンバーが運用しています

ひふみプラスでは、個性豊かな運用部メンバーが各自の興味関心を活かし、深く企業を調査しています。それぞれが違った個性、価値観、意見を持ったメンバーです。担当セクター制をとっていませんので、メンバー全員が常にポートフォリオ全体をふまえて、セクターや銘柄の調査をしているため視野が広く、バランスのとれた調査体制となっています。



運用部メンバー



毎朝の投資情報交換会議

毎朝8時30分に開かれ、アナリストもファンドマネージャーもわいわいと意見を言い合い、情報を交換します。その後、十分に審議を尽くしてファンドマネージャーが投資先企業を決めます。海外、地方にいるメンバーとも、オンラインでの会議システムを使って、スムーズに議論が行なわれています。

いつも運用者がお客様の近くに

長期的なお付き合いにおいて、できる限りお客様に安心感を持っていただきたいと考えています。
大切なお金をお預かりしている運用メンバーの顔が見える機会を多くご用意しています。



ひふみアニュアルミーティング

お客様への運用のご報告会として、東京のほか、札幌、名古屋、大阪、福岡などで年に1回開催しております。1年間をどのように運用したか、これからの戦略について、運用者からしっかりお伝えするのはもちろんのこと、運用者に直接お会いいただき、少しでも商品を身近に感じていただく機会にしています。

月次運用レポート

運用状況ならびに運用責任者からお客様へのメッセージなどを毎月ご報告いたします。

WEB 動画

運用責任者が毎月のマーケットに対し、どのような運用を行なったかご説明します。その内容はYouTubeで動画配信され、過去の動画も閲覧が可能になっています。

SNS

日々の基準価額やセミナー・イベント情報、メディア掲載情報などもFacebook、twitterでタイムリーに配信しています。



今日の市況解説

月～金曜、毎日更新



当日の株式市場の動向を
分かりやすく解説

マーケット解説 「三宅の目」

隔週更新



直近市況の振り返りと今後の
注目点について解説

ひふみ投信マザーファンド ポートフォリオ

当資料の運用結果や過去の実績は、将来の結果をお約束するものではありません。
また、実際の投資家利回りとは異なります。

多様な価値観の銘柄に分散投資

ひふみプラスはファミリーファンド方式でひふみ投信マザーファンドにて運用しています。

ひふみ投信マザーファンドの中で多くの銘柄に投資することで分散投資をしているともいえますし、ある銘柄が大きく値上がりしても基準価額へのインパクトは出にくい一方で、1銘柄の株価が大きく下がっても基準価額への影響も少なくなっています。

■保有上位10銘柄 計240銘柄

No.	銘柄コード	銘柄名	構成比率
1	DPZ	DOMINO'S PIZZA, INC.	2.19%
2	1414	ショーボンドホールディングス	2.05%
3	1951	協和エクシオ	1.66%
4	9433	K D D I	1.59%
5	9432	日本電信電話	1.50%
6	8439	東京センチュリー	1.47%
7	6436	アマノ	1.38%
8	4543	テルモ	1.29%
9	6869	シスメックス	1.23%
10	1959	九電工	1.22%

■各種構成比

資産配分比率		市場別比率	
国内株式	68.19%	東証1部	63.33%
海外株式	11.51%	東証2部	1.13%
海外投資証券	1.04%	マザーズ	2.53%
現金等	19.25%	JASDAQ	1.21%
		その他海外株	12.55%
		現金等	19.25%
時価総額別比率			
大型	31.49%		
中小型	40.76%		
超小型	8.51%		
現金等	19.25%		
		内需 / 外需	
		内需	48.87%
		外需	31.88%
		現金等	19.25%

2020年3月末現在

ひふみ投信マザーファンドの純資産総額に対する構成比率

大型株：時価総額3,000億円超

中小型株：時価総額300億円～3,000億円

超小型株：時価総額300億円未満

「海外投資証券」はREIT(不動産投資信託)等です。

「市場別比率」については、海外株式および海外投資証券を「その他海外株」として表示。

表記の値については小数点第3位を四捨五入して表示しています。そのため組入比率などでは合計が100%にならない場合があります。

「内需 / 外需」の分類は当社運用部基準に拠る。

投資先事例

投資している銘柄の一部をご紹介します。

富山県にある朝日印刷は特殊な印刷で医薬品などのパッケージで圧倒的なシェアを持ち、群馬で創業したジンズは革新的なめがね作りを続けている企業です。両企業とも成長をつづけ、私たちの生活を支え、豊かにしてくれる存在です。

朝日印刷 (3951)



朝日印刷株式会社
濱尚 代表取締役社長

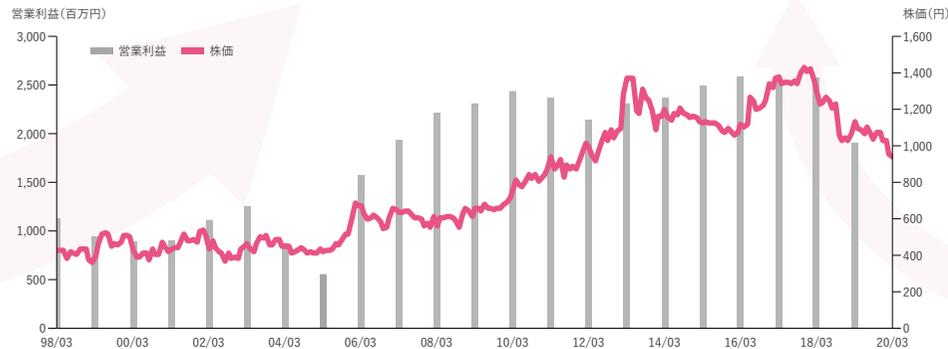


■ 会社紹介

医薬品の「使用上の注意」などの印刷に特化する業界トップ企業、化粧品用印刷でもシェアトップ。大手メーカーからの受注も多く、包装機械などの販売も手掛ける。

■ 投資視点

医薬品のパッケージや添付文書には薬機法に基づいた決まりがあり高度な技術力と完璧な品質管理が要求される。高齢化により薬の需要が伸びる中で圧倒的なシェアを誇る。



期間：1998年3月末～2020年3月末
株価は月末終値。営業利益は年度末ごとの値を各年度末に表示。

ジンズホールディングス (3046)



株式会社ジンズホールディングス
田中仁 代表取締役社長

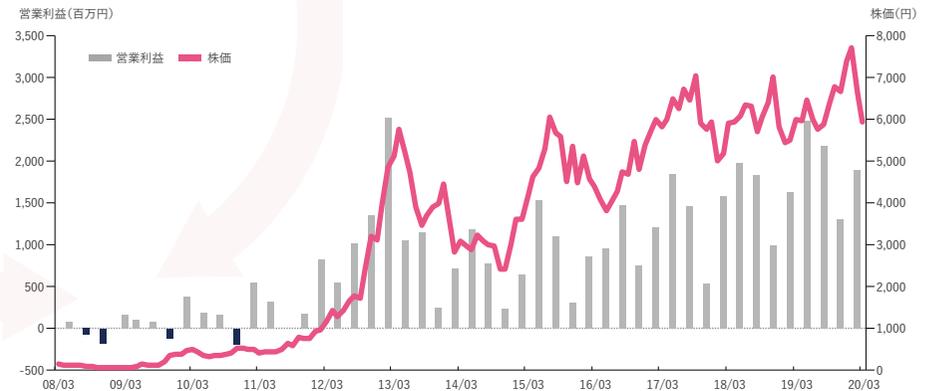


■ 会社紹介

均一料金のアイウェア（眼鏡）販売「ジンズ」ブランドを展開。ファッション雑貨の小売りを行なっている。

■ 投資視点

すべての人の人生を豊かにしていきたいというビジョンを基に、革新的なサービス・製品を国内外に展開。花粉CUT、PC用メガネを始めとした驚きと感動を提供する機能性レンズを開発する力のその根幹には、「あらゆるステークホルダーを幸せに」という強い思いがある。



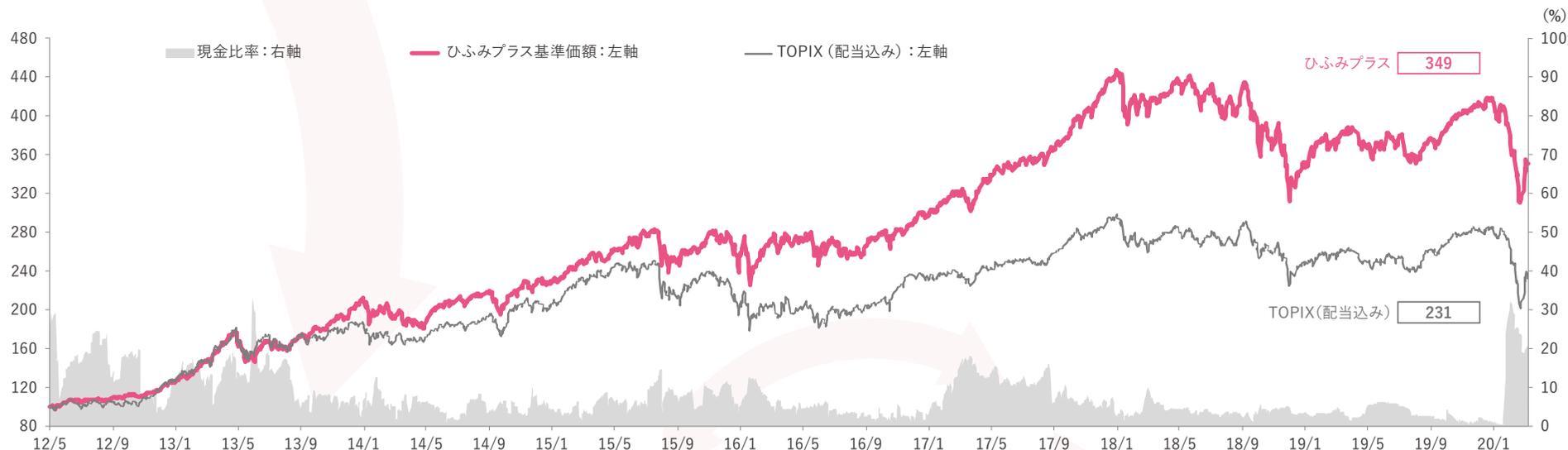
期間：2008年3月末～2020年3月末
株価は月末終値。営業利益は四半期ごとの値を各四半期末に表示。

各種データよりレオス・キャピタルワークス作成。個別銘柄を推奨するものではありません。当社ファンドの組入等を必ずしも約束するものではありません。

ファンド運用実績

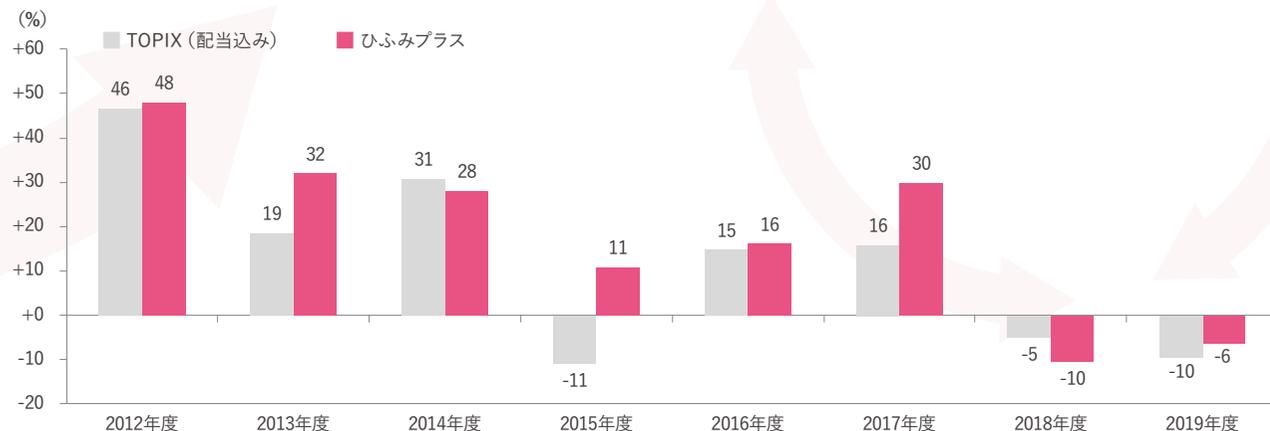
当資料の過去の運用結果等は、将来の結果等をお約束するものではありません。
また、当該過去の運用結果等は、当該投資信託に投資をされた各投資家の利回りを表すものではありません。

ひふみプラス 設定来運用実績



ひふみプラス設定前営業日の2012年5月25日の基準価額を100として指数化し2020年3月末まで表示。ベンチマークを設けておりませんが、TOPIX(配当込み)を参考のため表示しております。

ひふみプラス 年度別収益率



期間：2012年5月28日～2020年3月末（2012年度：2012年5月28日～2013年3月末）

小数点第1位を四捨五入して表示しています。レオス・キャピタルワークス作成。当運用は、株式組入比率50%超～100%の変動型運用です。ベンチマークを設けておりませんが、TOPIX(配当込み)を参考のため表示しております。



成長を追求するひふみプラス

※設定日(2012年5月28日)の基準価額(10,000円)

2012年5月末時点のポートフォリオ(組入上位5銘柄)

No.	銘柄コード	銘柄名
1	4666	パーク24
2	2157	コシダカホールディングス
3	7777	スリー・ディー・マトリックス
4	4819	デジタルガレージ
5	9984	ソフトバンク

※基準価額が最初に20,000円を超えたのは
2014年1月6日(20,099円)

2014年1月末時点のポートフォリオ(組入上位5銘柄)

No.	銘柄コード	銘柄名
1	3769	GMOペイメントゲートウェイ
2	2181	テンポホールディングス
3	9107	川崎汽船
4	7593	VTホールディングス
5	2445	エスアールジー・タカミヤ

※基準価額が最初に30,000円を超えたのは
2017年1月26日(30,075円)

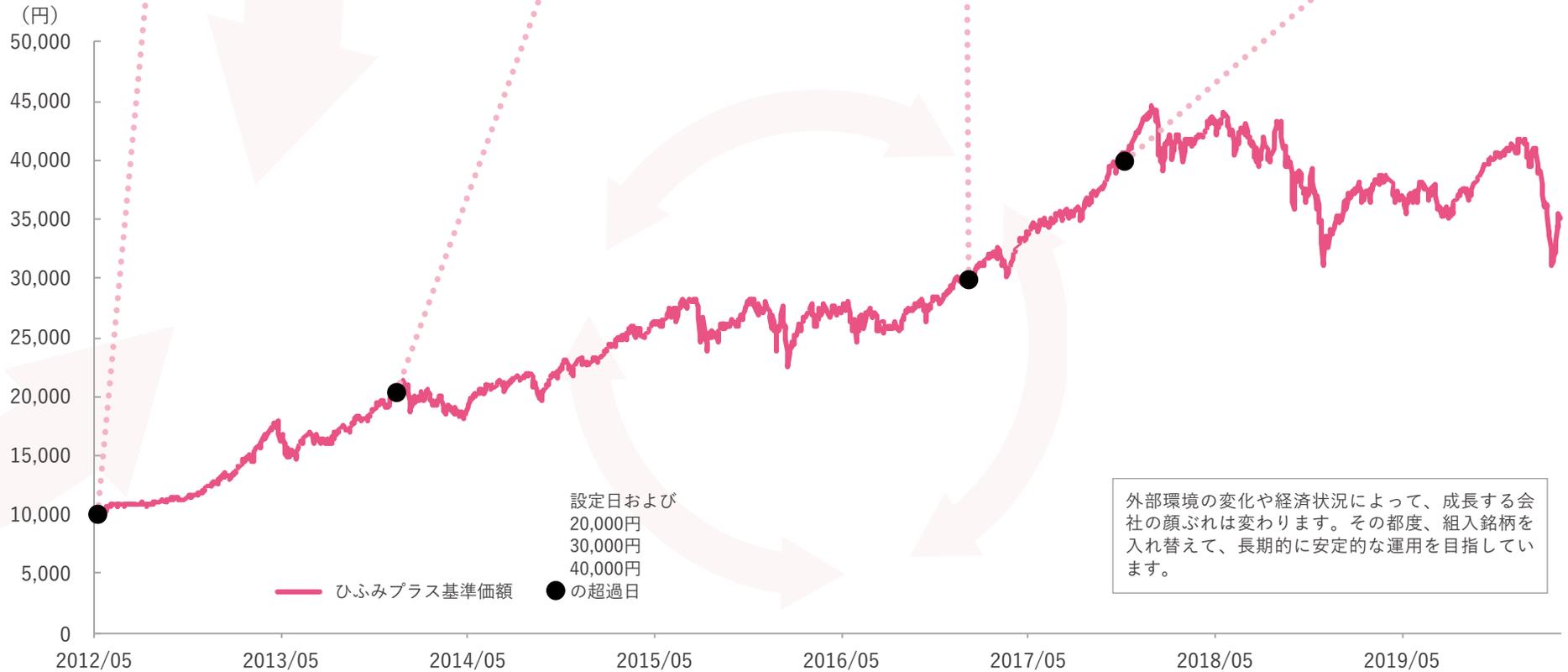
2017年1月末時点のポートフォリオ(組入上位5銘柄)

No.	銘柄コード	銘柄名
1	3076	あい ホールディングス
2	3769	GMOペイメントゲートウェイ
3	6875	メガチップス
4	2427	アウトソーシング
5	6856	堀場製作所

※基準価額が最初に40,000円を超えたのは
2017年11月22日(40,192円)

2017年11月末時点のポートフォリオ(組入上位5銘柄)

No.	銘柄コード	銘柄名
1	8439	東京センチュリー
2	9616	共立メンテナンス
3	3076	あい ホールディングス
4	6594	日本電産
5	4023	クレハ



期間：2012年5月28日～2020年3月末

当資料の過去の運用結果等は、将来の結果等をお約束するものではありません。また、当該過去の運用結果等は、当該投資信託に投資をされた各投資家の利回りを表すものではありません。

経営理念

『資本市場を通じて社会に貢献します』

わたしたちは、よりよい社会をつくるための
“流れ”(レオス)を興したいと願っています。



レオス・キャピタルワークス 社名の由来

「レオス」とは古代ギリシャ語で「流れ」という意味の言葉です。日本にある人財・資本・知恵・技術などたくさんの資産「キャピタル」の「流れ」をつくる工房「ワークス」でありたいという想いが込められています。

社名	レオス・キャピタルワークス株式会社 Rheos Capital Works Inc.
設立	2003年4月16日
本社所在地	東京都千代田区丸の内1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス丸の内27F
資本金	100百万円
事業内容	投資運用業 投資助言・代理業 第二種金融商品取引業
役員数	87名(2020年4月1日現在)
運用資産	7,472億円 運用助言含む(2020年3月末現在)



投資リスクについて

- ・「ひふみプラス」は、ひふみ投信マザーファンドを通じて株式など値動きのある証券（外国の証券には為替リスクもあります。）に投資いたしますので、基準価額は、大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。これらの運用により生じる利益および損失は、すべてお客様（受益者）に帰属します。
- ・投資信託は預金等とは異なります。

主な投資リスク

株 価 変 動 リ ス ク	「ひふみプラス」は、国内外の株式を組み入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動するため、株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割り込むことがあります。
流 動 性 リ ス ク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性のもとでの取引が行なえない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
信 用 リ ス ク	有価証券等の発行者や有価証券の貸付け等における取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想される場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となることを信用リスクといいます。投資した企業等にこのような重大な危機が生じた場合には、大きな損失が生じるリスクがあります。

為 替 変 動 リ ス ク
と
カ ン ト リ ー リ ス ク

外貨建資産を組み入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失が生じることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、「ひふみプラス」の基準価額が大きく変動するリスクがあります。

※基準価額の変動要因(投資リスク)は上記に限定されるものではありません。

その他留意点

- ・「ひふみプラス」のお取引において、金融商品取引法第37条の6に規定された「書面による契約の解除」(クーリング・オフ)の適用はありません。
- ・投資対象とするひふみ投信マザーファンドにおいて、他のベビーファンドの資金変動等に伴う売買等が生じた場合などには、「ひふみプラス」の基準価額に影響を及ぼす場合があります。

リスクの管理体制

- ・委託会社では、運用部門がファンドのパフォーマンス状況のモニタリングと管理を行ない、運用部門から独立した部署および委員会が、運用リスクのモニタリングと管理を行ないます。そして、その結果は、運用部門その他関連部署へフィードバックされます。

*上記体制は2020年3月末時点のものであり、今後変更となる場合があります。

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料はレオス・キャピタルワークス株式会社が作成した販売用資料です。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 当資料に記載されている当社が運用する投資信託の過去の運用結果等は、将来の結果等をお約束するものではありません。また、当該過去の運用結果等は、当該投資信託に投資をされた各投資家の利回りを表すものではありません。
- 当資料は作成日における信頼できる情報に基づき作成しておりますが、内容の正確性・完全性を保証するものではなく、また記載されている内容は予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり金利や相場等の変動により、元本欠損が生じる可能性があります。預金保険機構、貯金保険機構、および保険契約者保護機構の保護対象ではありませんが、証券会社を通じてご購入いただいた場合は投資者保護基金の保護対象となります。

お申込みの際は必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

お申込みメモ

信託期間	無期限(2012年5月28日設定) ただし、約款の規定に基づき、信託契約を解約し、信託を終了させることがあります。
決算日	毎年9月30日(休業日の場合には、翌営業日)
収益分配	年1回の毎決算時に、原則として、次の方針に基づき分配を行いません。分配金額は、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。「自動けいぞく投資コース」をお申込みの場合には、収益分配金は税引き後に無手数料で再投資されます。なお、お取り扱い可能なコースおよびコース名については販売会社によって異なる場合がありますので、販売会社にお問い合わせください。
購入価額	ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額(1万口あたり)
購入単位	販売会社が定める単位となります。
換金価額	解約の請求受付日の翌営業日の基準価額(1万口あたり)
換金代金	解約の請求受付日から起算して5営業日目から、販売会社の本・支店等においてお支払いいたします。
換金制限	「ひふみプラス」の残高、市場の流動性の状況等によっては、委託会社の判断により換金の金額に制限を設ける場合や換金のご請求の受付時間に制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消	金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情等があるときは、購入・換金のお申込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた購入・換金のお申込みの受け付けを取り消す場合があります。
繰上償還	信託契約の一部解約により受益権の口数が5億口を下回った場合またはこの信託契約を解約することがお客様(受益者)のために有利であると認めるとき、もしくはやむを得ない事情が発生したときは、この信託契約を解約し、信託を終了させる場合があります。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取り扱われます。配当控除の適用はありません。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となる場合があります。
申込締切時間	購入・換金ともに、毎営業日の15時までに受け付けたものを当日のお申込みとします。ただし、販売会社によって受付時間が異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

ファンドの費用

お客様に直接的にご負担いただく費用

購入時手数料	申込金額に対する手数料率は 3.30%(税抜き3.00%) を上限として、販売会社が定める料率とします。 購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価として販売会社にお支払いいただきます。「自動けいぞく投資コース」において、収益分配金を再投資する場合は無手数料です。なお、お取り扱い可能なコースおよびコース名については販売会社によって異なる場合がありますので、販売会社にお問い合わせください。
信託財産留保額	ありません。

お客様に信託財産から間接的にご負担いただく費用

運用管理費用(信託報酬)	<p>信託財産の純資産総額に対して下記に記載の年率を乗じて得た額。信託報酬とは、投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。日々計算されて、投資信託の基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき「ひふみプラス」の信託財産から支払われます。また、ひふみプラスは、純資産総額が一定金額に達すると、一定金額を超えた部分に対して信託報酬が減減される仕組みとなっています。運用管理費用の配分(上段は年率、下段は税抜年率です。)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">純資産総額</th> <th>委託会社</th> <th>販売会社</th> <th>受託会社</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>(委託した資産の運用の対価)</th> <th>(運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価)</th> <th>(運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>500億円まで</td> <td>0.5005% (0.4550%)</td> <td>0.5005% (0.4550%)</td> <td>0.0770% (0.0700%)</td> <td>1.0780% (0.9800%)</td> </tr> <tr> <td>500億円を超える部分</td> <td>0.4455% (0.4050%)</td> <td>0.4455% (0.4050%)</td> <td>0.0770% (0.0700%)</td> <td>0.9680% (0.8800%)</td> </tr> <tr> <td>1,000億円を超える部分</td> <td>0.3905% (0.3550%)</td> <td>0.3905% (0.3550%)</td> <td>0.0770% (0.0700%)</td> <td>0.8580% (0.7800%)</td> </tr> </tbody> </table>				純資産総額	委託会社	販売会社	受託会社	合計	(委託した資産の運用の対価)	(運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価)	(運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価)	500億円まで	0.5005% (0.4550%)	0.5005% (0.4550%)	0.0770% (0.0700%)	1.0780% (0.9800%)	500億円を超える部分	0.4455% (0.4050%)	0.4455% (0.4050%)	0.0770% (0.0700%)	0.9680% (0.8800%)	1,000億円を超える部分	0.3905% (0.3550%)	0.3905% (0.3550%)	0.0770% (0.0700%)	0.8580% (0.7800%)
純資産総額	委託会社	販売会社	受託会社	合計																							
	(委託した資産の運用の対価)	(運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価)	(運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価)																								
500億円まで	0.5005% (0.4550%)	0.5005% (0.4550%)	0.0770% (0.0700%)	1.0780% (0.9800%)																							
500億円を超える部分	0.4455% (0.4050%)	0.4455% (0.4050%)	0.0770% (0.0700%)	0.9680% (0.8800%)																							
1,000億円を超える部分	0.3905% (0.3550%)	0.3905% (0.3550%)	0.0770% (0.0700%)	0.8580% (0.7800%)																							
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年率0.0055%(税抜年率0.005%)を乗じて得た額(なお、上限を年間88万円(税抜年間80万円)とします。当該上限金額は契約条件の見直しにより変更となる場合があります。)。日々計算されて、毎計算期末または信託終了のときに信託財産から支払われます。																										
その他費用・手数料	組入有効証券の売買の際に発生する売買委託手数料(それにかかる消費税)、先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立て替えた立替金の利息など。これらの費用は、運用状況等により変動するものであり、予めその金額や上限額、計算方法を具体的に記載することはできません。																										

※手数料等の合計金額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

お申込みの際は必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。